

2023年版

Webサイト制作担当者の95.4%が 「こまめなサイト更新は重要」と回答 更新により「SEO対策」や「信頼性の維持」に効果の声

～今後欲しいと思うCMSの機能、「SNSとのスムーズな連携」が53.6%で最多～

Webサイト制作会社でのCMS活用に関する実態調査
株式会社サイト・パブリス

調査概要

調査実施者

株式会社サイト・パブリス

調査概要

Webサイト制作会社でのCMS活用に関する実態調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー®」の企画による
インターネット調査

調査期間

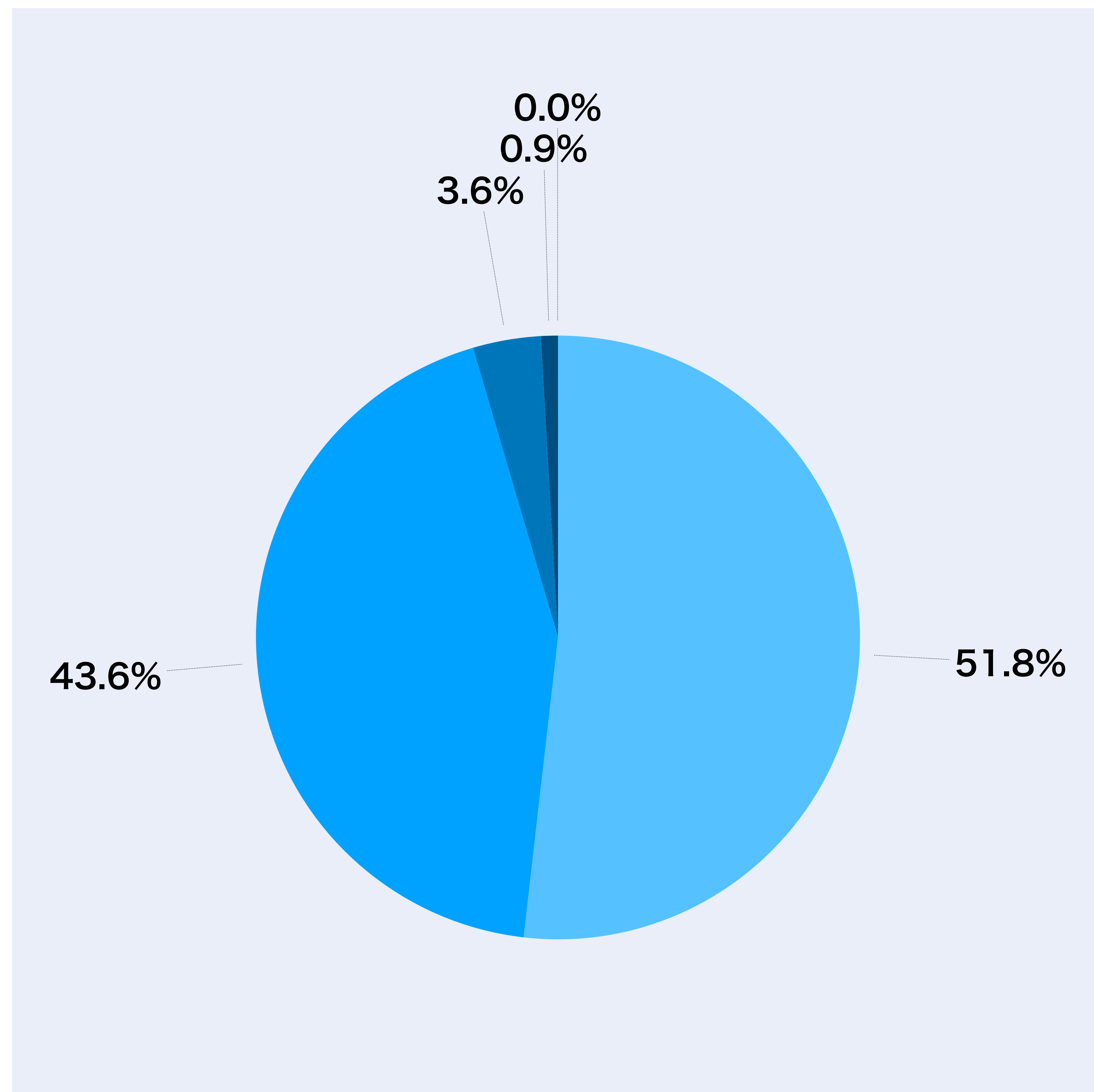
2023年6月2日～同年6月3日

有効回答

Webサイト制作会社に勤め、
CMSを活用してWebサイト制作を行っている人110名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

Q1 あなたは、サイトを運用するにあたり、こまめな更新は重要だと思いますか。

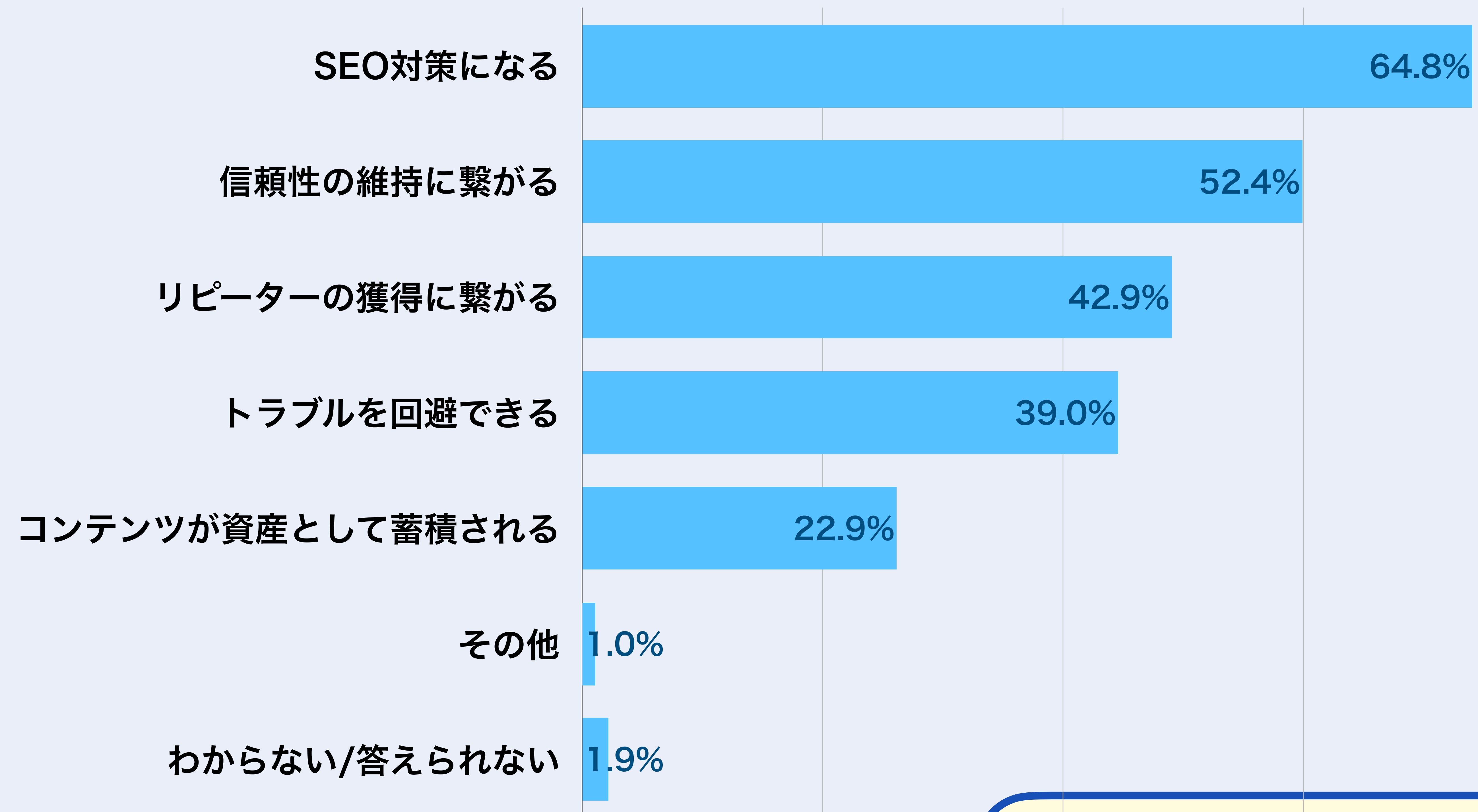


- 51.8% 非常に思う
- 43.6% やや思う
- 3.6% あまりそう思わない
- 0.9% 全くそう思わない
- 0.0% わからない/答えられない

Webサイト制作を行っている95.4%が、「サイトを運用には、こまめな更新は重要だ」と回答しました。

Q2

Q1で「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答した方にお聞きします。サイトをこまめに更新するメリットを教えてください。（複数回答）



サイトをこまめに更新するメリット、「SEO対策になる」が64.8%で最多となりました。

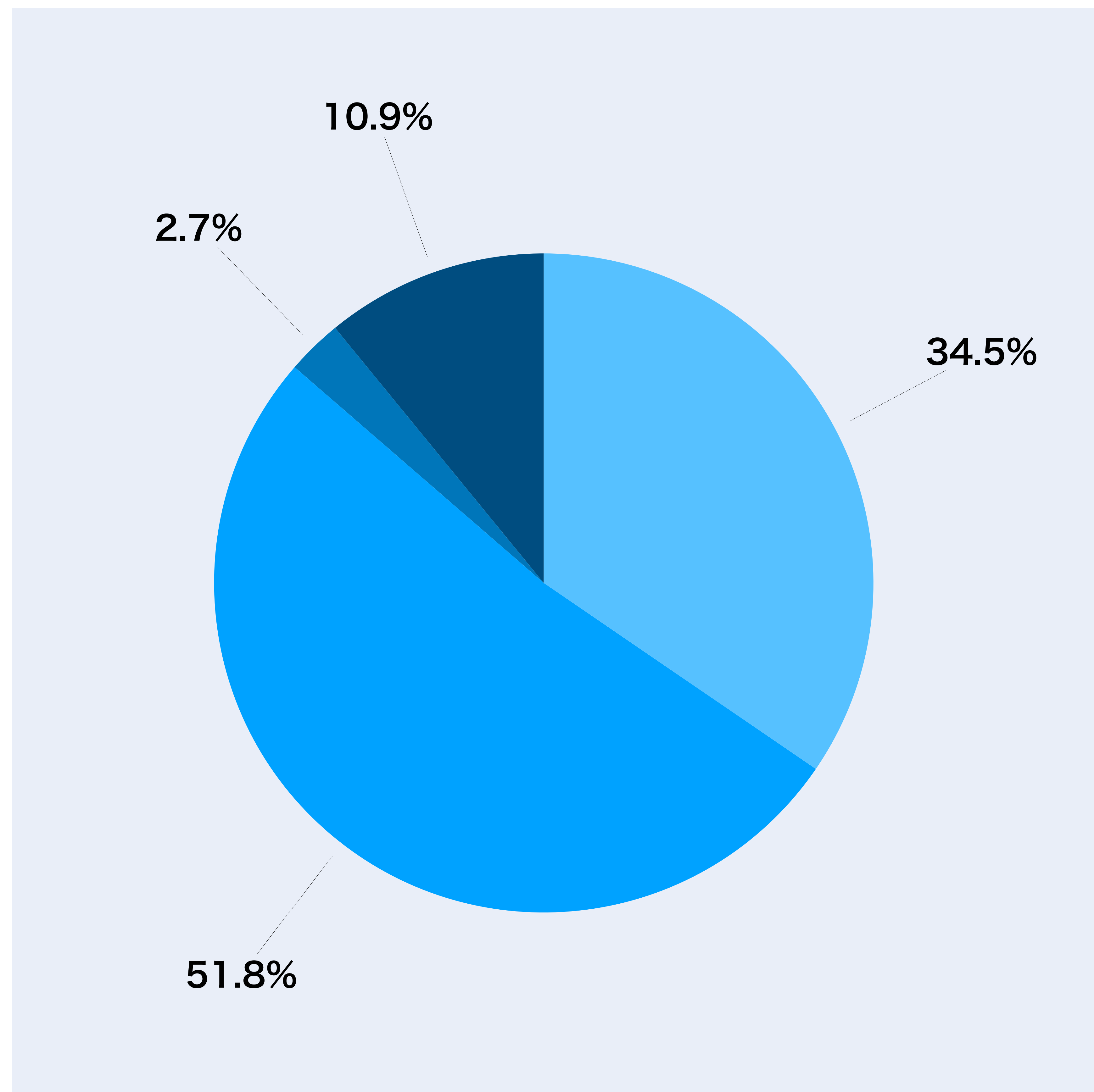
Q3 Q2で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q2で回答した以外に、サイトをこまめに更新するメリットがあれば、自由に教えてください。（自由回答）

＜自由回答・一部抜粋＞

- ・ 55歳：アクティブなサイトと印象づけられる。
- ・ 50歳：閲覧数が増える。
- ・ 61歳：ABTestを行ってより良いサイト構築ができる。
- ・ 60歳：期待感に応える。
- ・ 65歳：問い合わせがある。
- ・ 48歳：クリエイティブになれる。
- ・ 57歳：最新のコンテンツが作れる。

サイトをこまめに更新するメリット、「アクティブなサイトと印象づけられる」や「閲覧数が増える」などの声が寄せられました。

Q4 あなたは、現在活用しているCMSに対して、不満を感じることがありますか。

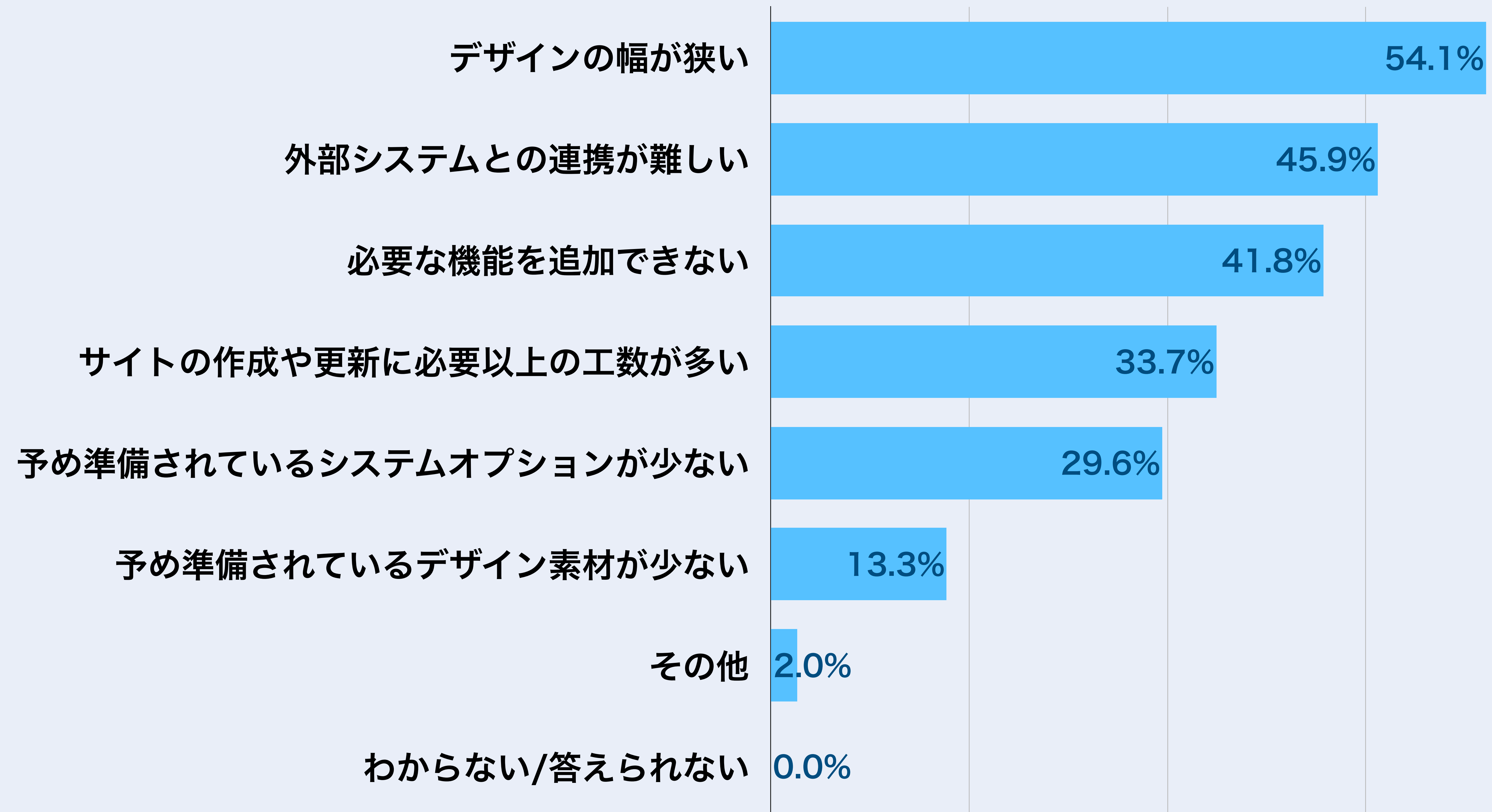


- 34.5% 何度もある
- 51.8% 数回程度ある
- 2.7% 一度だけある
- 10.9% 全くない

約9割が、現在活用しているCMSに対して、不満を感じていることが分かりました。

Q5

Q4で「何度もある」「数回程度ある」「一度だけある」と回答した方にお聞きします。現在お使いのCMSへの不満を教えてください。（複数回答）



CMSへの不満、「デザインの幅が狭い」が54.1%で最多となりました。

Q6

Q5で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q5で回答した以外に、現在お使いのCMSへの不満があれば、自由に教えてください。（自由回答）

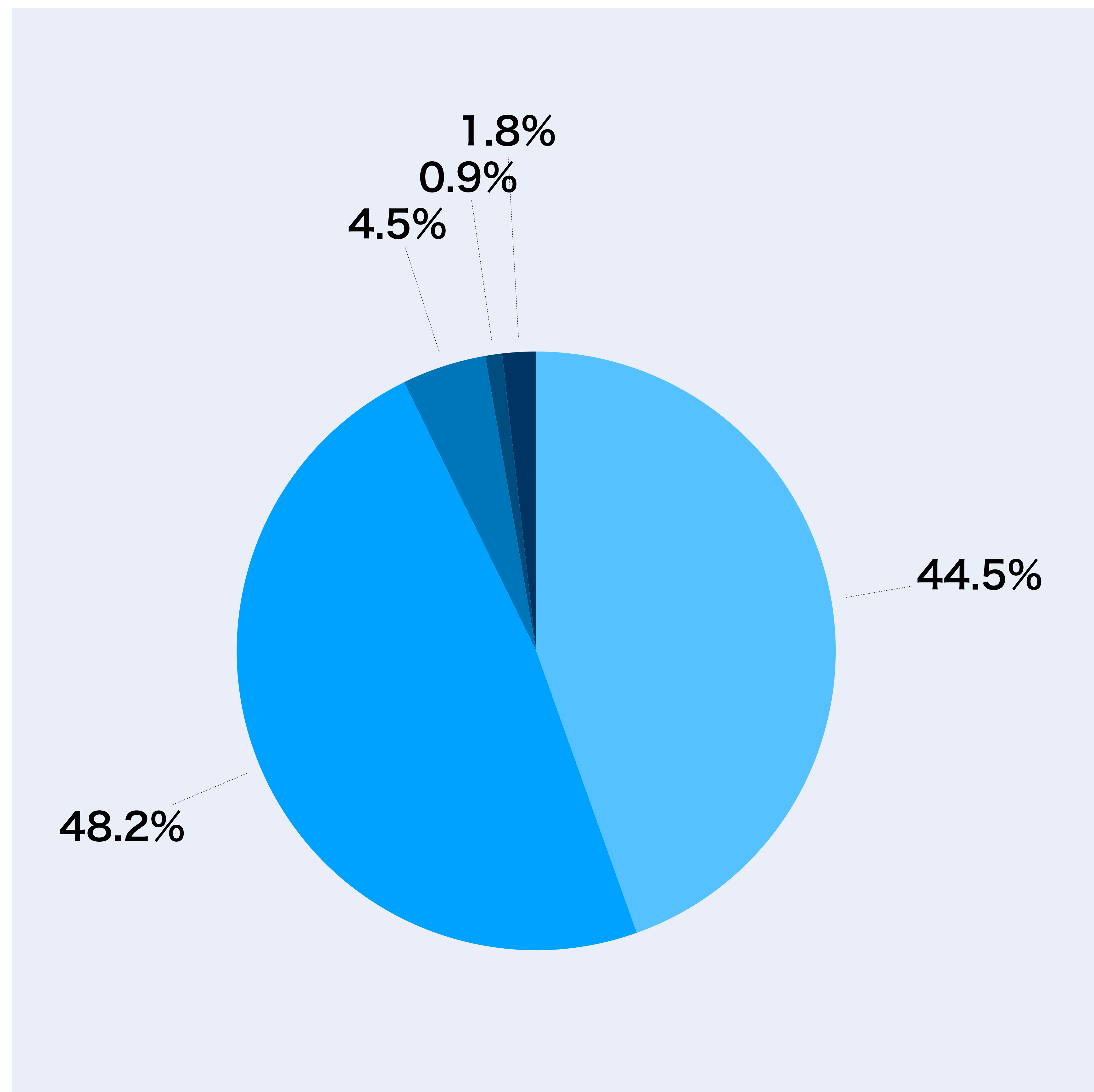
<自由回答・一部抜粋>

- ・ 60歳：応用ができない。
- ・ 46歳：起動に時間がかかる。
- ・ 57歳：スピード感が無い。
- ・ 55歳：オペレーターの力量。
- ・ 61歳：特殊なニーズに答えられないことが多く、不便を感じる。
- ・ 43歳：デザイン。
- ・ 43歳：価格。

CMSへの不満、「応用ができない」や「起動に時間がかかる」などの声が寄せられました。

Q7

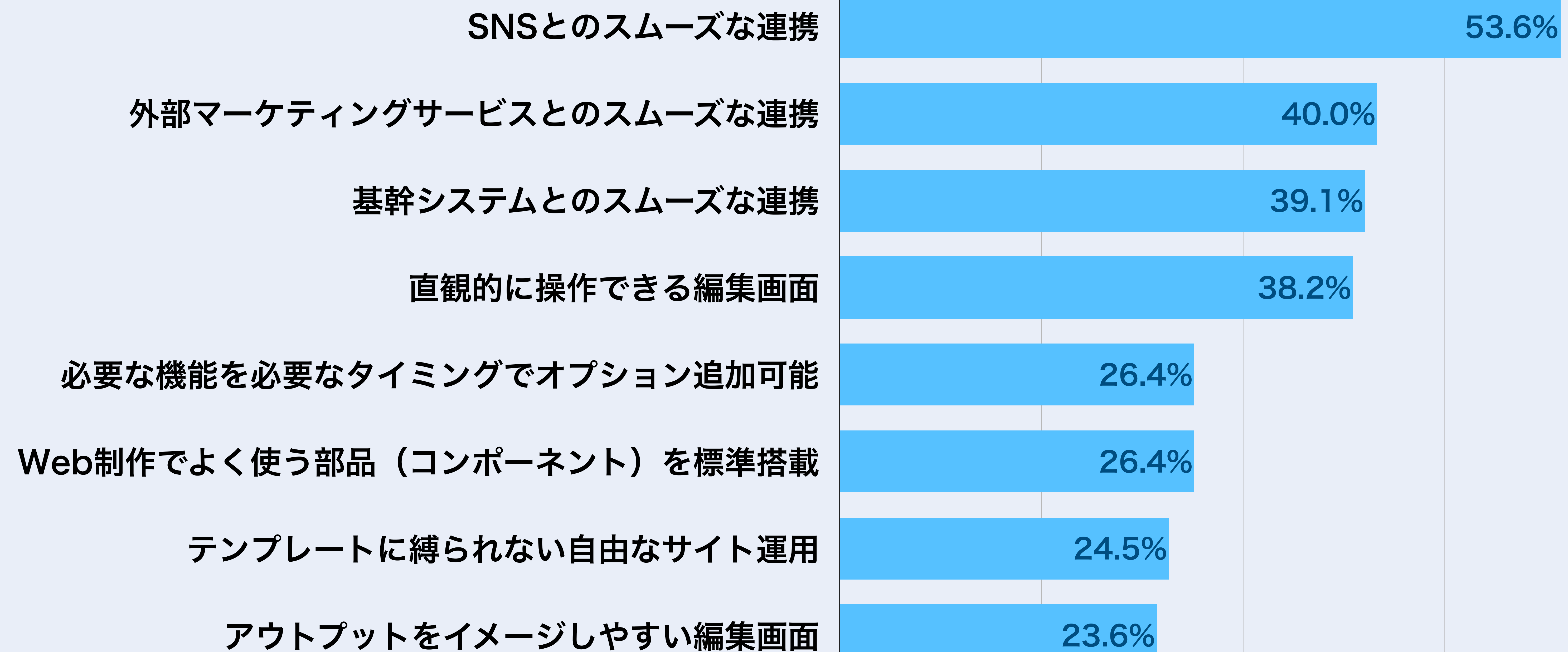
新規ページ・既存ページに関わらず、編集画面で直接テキストや画像の追加・変更を行えるようになれば、サイトの編集、更新が楽になり生産性が上がると思いますか。



- 44.5% 非常にそう思う
- 48.2% ややそう思う
- 4.5% あまりそう思わない
- 0.9% 全くそう思わない
- 1.8% わからない/答えられない

92.7%が、編集画面で直接テキストや画像の追加・変更が実施可能であれば、サイトの編集、更新の生産性がUPすると認識していることが分かりました。

Q8 あなたが、今後欲しいと思うCMSの機能を教えてください。（複数回答）



今後欲しいと思うCMSの機能、「SNSとのスムーズな連携」が53.6%で最多となりました。

Q9

Q8で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q8で回答した以外に、今後欲しいと思うCMSの機能があれば、自由に教えてください。（自由回答）

<自由回答・一部抜粋>

- ・ 57歳：編集がどこからでも出来る機能。
- ・ 61歳：すこし特殊なニーズに対応できるとうれしい。
- ・ 47歳：簡単さ。
- ・ 46歳：価格。
- ・ 43歳：システム性。

今後欲しいと思うCMSの機能、「編集が何処からでも出来る」や「すこし特殊なニーズに対応できる」などの声が寄せられました。

「SITE PUBLIS Connect」の特徴

つながる、伝える、進化する SITE PUBLIS Connect

・外部サービスや外部システムとの連携による情報の一括管理

-さまざまな外部サービスやシステムと自由に連携

外部に公開しているWebサービスだけではなく、企業が保有している顧客データベースや商品データベース、ECパッケージなどの基幹システムと連携できます。柔軟な連携により、既存のCRMやMAツールなどの情報を無駄にせず、活用し続けることができます。

-ヘッドレスCMSでメディアへの配信業務の負担軽減

都度データを取りまとめる時間や手間をかけることなく、Webサイトやスマートフォンアプリ、デジタルサイネージ、スマートスピーカーなど複数メディアへのコンテンツ配信が一元管理できます。膨大なデータを管理し、タイムリーな配信を必要とする流通業界のほか、代理店を多数抱え、メディアによって情報の出し分けが必要な企業などでの活用が期待できます。また、配信コンテンツの一括管理により情報に一貫性を持たせることができ、業界を問わずすべての企業のコーポレートサイトに活用できます。

▼公式ホームページ

<https://publis-connect.jp/>

お問い合わせ

企業名

株式会社サイト・パブリス

TEL

03-6812-7152

MAIL

press@sitepublis.co.jp

WEB

<https://www.sitepublis.net/>

会社住所

〒102-0074

東京都千代田区九段南一丁目4番5号

泉九段ビル4階